

競技実施要項

- | | |
|----------|--|
| 1 競技方法 | ① 全チームによるトーナメント方式
② 第4クォーター終了時同点の場合はGWSとする |
| 2 試合時間 | ① 試合時間は、ロス込10分×4クォーターとし、すべてランニングタイムとする。
インターバルは3分とする。ペナルティタイムはランニングとする。
② 試合開始時間は、日程表に記載（練習開始時間ではないので注意すること）
③ 試合終了時のあいさつはブルーライン上のみとする。
④ 試合開始時間は日程表のとおり行うものとし、不測の事態が生じ、時間どおり試合ができない場合は主催者と協議するものとする。 |
| 3 競技規則 | ① インラインホッケー公式国際規則に準ずる。
（一部ローカルルールを適用する。）
② クリアリング後の選手交代は可とする。
③ 1試合3回以上ペナルティを課された選手は 次の試合に出場できない。
④ ヘルメットについて
ハーフバイザーの装着については、次の条件をすべて満たした場合に認めることとする。
・19歳以上であること。
⑤ ネックガードの着用について
女子及び18歳以下のプレイヤーネックガードの着用を義務付けることとする。 |
| 4 反則時間 | マイナー・ペナルティ 1分30秒のランニングタイム（計測はペナルティベンチで行う）
メジャー・ペナルティ 4分間のランニングタイム（計測はペナルティベンチで行う） |
| 5 試合出場人数 | 18名以下（試合開始時リンク上に5名（GK含む）に満たないときは不戦敗とする。）
各チームは2セット以上出すよう努力すること。
ベンチは、選手18名、監督、コーチ、ドアマン、マネージャー3名以内とする。 |
| 6 審判 | レフェリーは2人制とし、当日オフィシャルのチームが責任をもって担当する。 |
| 7 オフィシャル | 当日担当のチームが責任をもって行う。
記録係2名、放送係1名、掲示板操作係1名、ペナルティボックス2名、ゴールジャッジ2名 |
| 8 事故について | 選手の負傷は、施設内で応急処置を施すが、その後の処置は責任を負わないので、各チームで行うこと。 |
| 9 ユニフォーム | ユニフォームはチーム統一が望ましいが準備できない場合は同系色を着用する。 |
| 10 傷害保険 | 参加者は、チーム又は個人で必ず保険に加入すること。 |